

[IS-68]

** 2024年 4月(第6版)

* 2023 年 8月 (第5版)

医療機器認証番号: 223AFBZX00197000

機械器具6 呼吸補助器

管理医療機器 酸素投与キット (JMDN コード: 12855000)

インターサージカル酸素投与キット (鼻カニューラ)

再使用禁止

【警告】

〈使用方法〉

- 1. 使用前に接続に誤りがないか、使用前および使用中に各接 続部が気密かつ確実で漏れや閉塞がないか、また、酸素の 吹き出しを確認すること。[適切な呼吸管理が行えないお それがある。]
- 2. 使用中は患者の状態を定期的に観察すること。[患者の異常を発見できないおそれがある。]

【禁忌・禁止】

〈適用対象(患者)〉

1. 鼻粘膜浮腫、ポリープなどにより完全に鼻閉している患者。[適切な酸素投与が行えないおそれがある。]

〈使用方法〉

- 1. 再使用禁止
- 2. 火気のある場所及び発火のおそれのあるものの近くでは本品を使用しないこと。[火災発生のおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

*〈形状〉

1. 鼻カニューラ

製品コード	1161000/1161020	1162000
サイズ	成人用	成人用
プロングタイプ	ストレート	ストレート
チューブ長	1.8m	5m

※ 1161020、1162000 はカニューラ部のみにフタル酸ジ-2-エチル ヘキシルを不使用

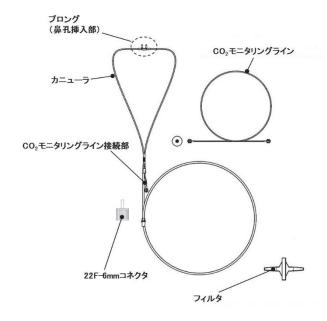
1163000	1164000	1165000
小児用	新生児用	成人用
カーブ		
2. 1m	2.1m	1.8m

※ 1164000 はカニューラ部のみにフタル酸ジ-2-エチルヘキシル を不使用

	3 1 22 11		
99			
1167000	1166000	1161006	
成人用	成人用	成人用	
カーブ/フレア	フレア	ストレート	
1.8m	1.8m	1.8m (ワイドコネクタ付き)	

2. Sentri ETCO₂ 鼻カニューラ

患者に酸素を供給し、終末呼気二酸化炭素濃度(ETCO₂)測定するために鼻孔に挿入する柔軟なチューブ。



製品コード	1144002
サイズ	成人用
プロングタイプ	カーブ
チューブ長	2. 1m

1144006	1144010	
小児用	幼児用	
カーブ		
2. 1m		

〈組成〉

特記されたものを除き、ポリ塩化ビニル(可塑剤:フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)を使用。

〈作動・動作原理〉

1. 鼻カニューラ

プロングを鼻孔に挿入することにより、吸気時に酸素を供給する。

2. Sentri ETCO₂鼻カニューラ

酸素供給源に接続された一端から酸素が患者に投与される。 プロング内部は左右で仕切られているため、もう片側に患者 からの呼気が入り、モニター装置へと送られる。

【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

酸素ガスの投与に用いること。

【使用方法等】

〈使用方法〉

- 1. 使用
- (1) コネクタを酸素供給源へ接続する。
- (2) CO₂ モニタリングライン接続部をモニタリング装置に接続 する(Sentri ETCO₂ 鼻カニューラのみ)。
- (3) プロングを患者の鼻孔に挿入し、ストラップを耳にかけ て、チューブの長さを調節する。
- (4) プロングから酸素が供給されていることを確認する。
- *(5) 医師の管理下で適切な酸素流量に調節する。1)

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- 1. プロングの装着はきつすぎないこと。
- 2. 酸素供給が妨げられないように、チューブは首から離してお くこと。また、カニューラが新生児または幼児の首を絞める ことがないように配置に留意すること。
- 3. 酸素チューブの閉塞に注意して使用すること。
- 4. Sentri ETCO₂ 鼻カニューラ使用時は、フィルタの目詰まりに *【主要文献及び文献請求先】 注意すること。
- 5. Sentri ETCO₂ 鼻カニューラの 22F-6mm コネクタは麻酔器か ら酸素投与を行う場合に使用することができる。

【使用上の注意】

- 1. 重要な基本的注意
- (1) 消毒・滅菌処理しないこと。 [本品に収縮・破損など品質 上の不具合が生じる可能性があるため。]
- (2) 使用前に水や薬液で濡らさないこと。
- (3) 本品に過度な負荷をかけないこと。[本品の破損等により 品質上の不具合が生じる可能性があるため。]
- (4) コネクタの接続は、形状が適合する相手方に対して行い、 適度な力で接続すること。
- (5) 接続部には潤滑剤を塗布しないこと。
- (6) 保湿クリームを使用する場合は、水溶性のものを使用する こと。
- *(7)成人へ鼻カニューラを使用する場合は、6L/分以下の流量 を使用すること。なお、4L/分以上の流量で使用する場合 は、加湿を検討すること。
- *(8) 成人へ Sentri ETCO₂ 鼻カニューラを使用する場合は、4L/ 分以下の流量を使用すること。
 - (9) 小児及び新生児には 2L/分以下の流量を使用すること。ま た、0~2L/分の範囲が正確なフローメータと共に使用する こと。プロングの長さが長い場合は切ることもできる。
 - (10) 未熟児へ本品を使用する場合は、慎重に流量を設定するこ
- (11) 吸入酸素濃度は患者の呼吸パターンによって異なる。
- (12) 本品はポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ-2-エチル ヘキシルが溶出するおそれがある(【形状・構造及び原理等】 欄に特記したものを除く)。
- (13) 在宅療法での使用時は、医療用ストップコックバルブの使 用を推奨する。
- 2. 不具合・有害事象

本品の使用において、次のような不具合・有害事象が現れた 場合は直ちに適切な処置を施すこと。

- (1) 重大な不具合
 - 1. 接続部からの酸素漏れ
 - 2. 回路の閉塞または外れ
- (2) 重大な有害事象
 - 1. 呼吸不全

- 2. 低酸素血症
- 3. 酸素中毒
- 4. 二酸化炭素ナルコーシス
- 5. 未熟児網膜症
- 6. 無気肺
- 7. 感染症
- (3) その他の不具合
 - 1. 本品の破損や変形
- (4) その他の有害事象
 - 1. 鼻粘膜の乾燥
 - 2. 皮膚のびらんや発赤
 - 3. アレルギー反応

【保管方法及び有効期間等】

- 1. 保管上の注意
- (1) 室温下で保管すること。
- (2) 水に濡れないように保管すること。
- (3) 直射日光の当たる場所、高温・多湿な場所、過度なほこり が発生する場所、空気中に塩分やイオウ分を含む場所での 保管は避けること。
- (4) 重ねて保管する場合には重みで本品が破損しないように 配慮すること。

〈有効期間〉

本品のラベルの使用期限を参照すること。

〈主要文献〉

1) 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本呼吸器学会: 酸素療法マニュアル(酸素療法ガイドライン 改訂版)

**〈文献請求先〉

エム・シー・メディカル株式会社

品質保証部 安全管理第1グループ

電話番号:06-6867-3011

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

** エム・シー・メディカル株式会社

電話番号:06-6222-6606

製造元

インターサージカル社(英国)

Intersurgical Limited